



町の木
「きんもくせい」

秋に芳香の強い花が咲き、風に運ばれてまちに甘い香りが漂います。寿命が長く育てやすいので、学校や家庭の庭木として親しまれています。(昭和62年9月制定)



町の花
「あじさい」

初夏、あじさい園や道路沿いなどに大輪の花が咲き、一段と目立ちます。花が咲いて色彩が変わるので、七変化・八仙花・手毬花とも言います。(昭和62年9月制定)



町章

「か」を図案化したもの。全体を平和と発展の精神に見たて、円形は友愛と団結、上辺左右の翼状は永遠の発展と限りなき飛躍を象徴しています。(昭和34年11月1日制定)

歴史文化財や自然、人々の営みなど、未来に残しておきたい風景たち。
かつらぎ町を代表する10の風景として選定しています。



- 1.丹生都比売神社 / 2.四郷串柿の里 / 3.宝来山神社
4.葛城蔵王権現社 / 5.丹生酒殿神社・鎌八幡宮 / 6.平和祈念像
7.三重の滝 / 8.船岡山 / 9.金剛の滝 / 10.龍神スカイラインから見た山並み



◆ かつらぎ町ガイド ◆



ももひめ



かきおうじ

イメージキャラクター

かつらぎ町のイメージアップを図るため、公募により決定したフルーツをモチーフとしたキャラクター。イベントやグッズなどで大人気。かつらぎ町のPRに励んでいます。



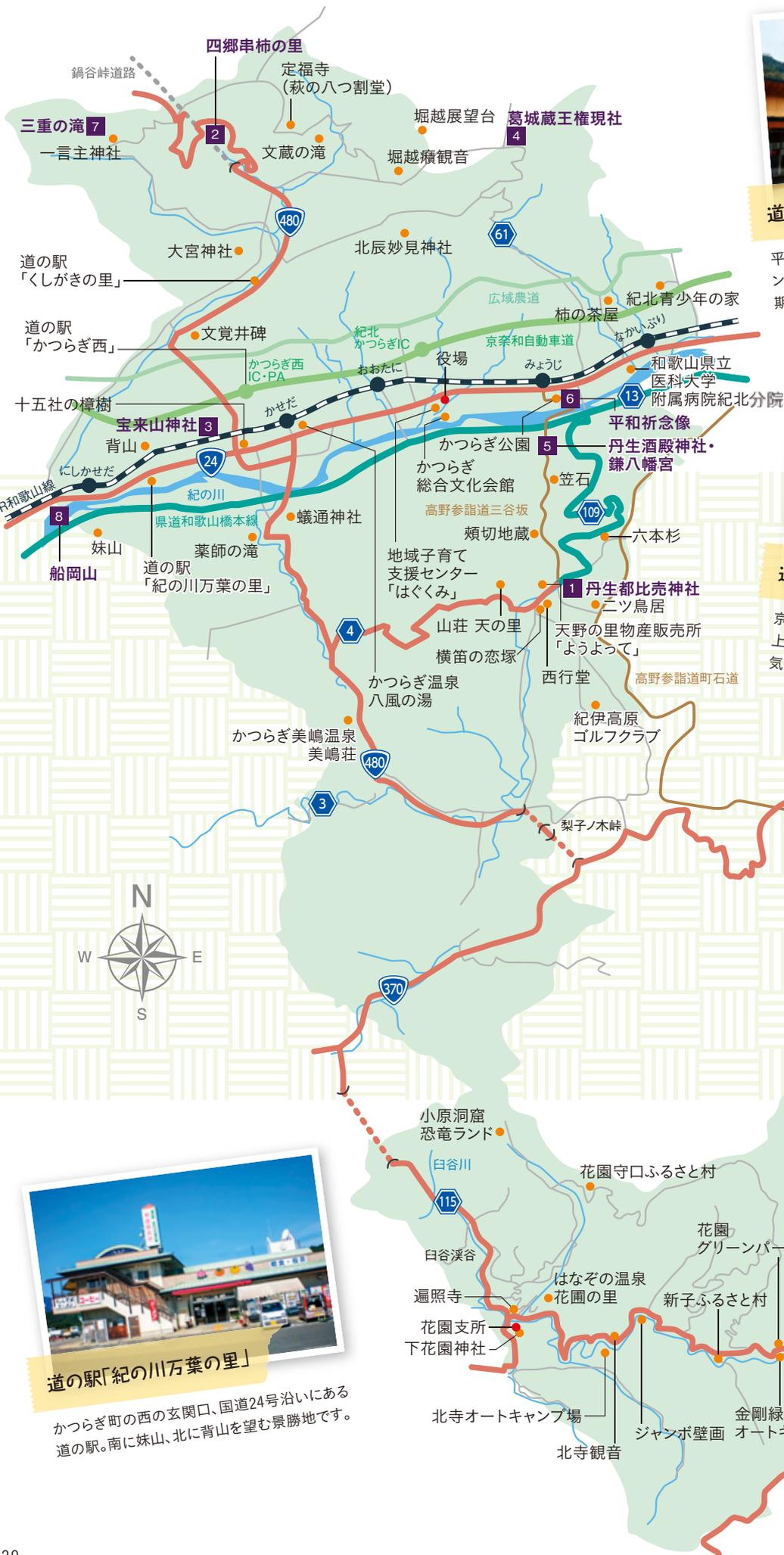
ぶどう兵団



いちご娘



なしじい



道の駅「くしがきの里」

平成29年春、国道480号沿いにグランドオープン。新たな観光や物産販売の拠点になることが期待されています。



道の駅「かつらぎ西」

京奈和自動車道かつらぎ西パーキングエリア上り線にある道の駅。地元産品の加工品が人気です。



道の駅「紀の川万葉の里」

かつらぎ町の西の玄関口、国道24号沿いにある道の駅。南に妹山、北に背山を望む景勝地です。

花園生産物直売所 (しゃくなげ・あじさい園)

10 龍神スカイラインから見た山並み

中南森林公園 オートキャンプ場

上花園神社

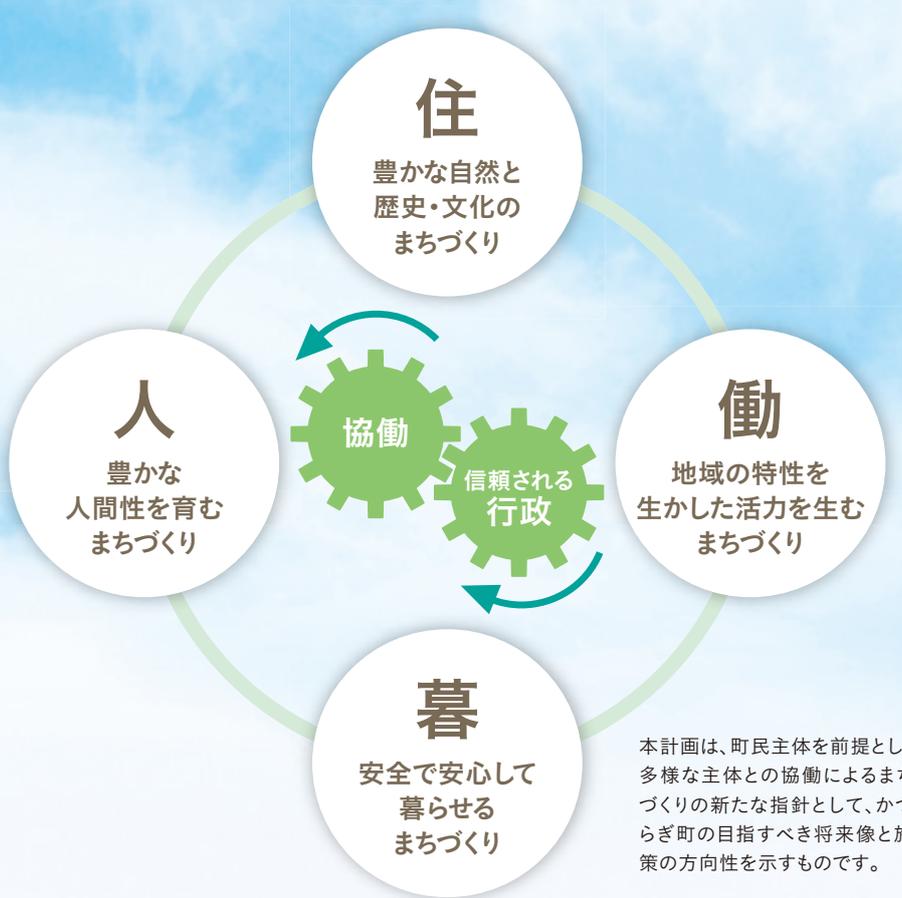
かつらぎ町の まちづくり

将来像へ向かうキーワード

笑顔で暮らせるまちづくり

将来像

住んでみて ここがイチバン かつらぎ町





町営住宅

かつらぎ町に定住するため、住宅を必要とする方に賃貸する町営住宅が、町内各地に整備されています。



かつらぎ町コミュニティバス

JR笠田駅・妙寺駅と、役場・和歌山県立医科大学附属病院紀北分院などがコミュニティバスで結ばれています。



農業担い手交流会

交流会では、若手農業者同士が親睦を深め、情報交換や農業研修などを行い、自己研磨に励んでいます。



婚カツ♡ラギ

結婚を希望する独身の男女を対象に、出会いの場を提供する婚活イベントを開催しています。

1

基本計画

豊かな自然と歴史・文化のまちづくり

豊かな自然環境を未来へ引き継ぐ

自

然環境の保全に対する町民の関心は高く、循環型社会の構築を目指し、取り組みを進めています。

また、交通の要衝として、広域幹線道路などの整備を進め、公共交通の確保にも努めています。住宅の供給とともに、快適な居住環境づくりに努め、人と自然が共生する持続可能なふるさととして、次世代に引き継いでいきます。

2

基本計画

地域の特性を生かした活力あるまちづくり

さまざまな交流がにぎわいを生み出す

ま

ちの基幹産業である農業のさらなる振興のため、生産者と行政が一体となり、多面的な取り組みを進めています。林業では森林の保全などに努め、商工業では企業誘致を促進しています。

また、既存の観光資源を有効に活用し、交流人口の増加を目指す一方で、若年層の定住を促進するため、就労・雇用の場の充実に努めています。



高齢者サロン

スタッフや高齢者が自主的に運営する各地域のサロンでは、茶話会や脳トレ、健康体操などを行っています。



防災訓練

住民、警察、消防機関、赤十字奉仕団などが参加し、避難訓練、情報伝達訓練などを実施しています。



かつらぎリーダークラブ

子ども会リーダー育成研修会の上級リーダー認定者で組織し、子ども会や育成会の指導、援助をしています。



人権フェスティバル

毎年、人権を考える強調月間に合わせて開催。講演会や人権ポスターの掲示、表彰などが行われます。

安全で 安心して暮らせる まちづくり

地域社会全体で
支え合う

高

高齢者や障害のある人が
自立した生活や社会

参加ができ、若い世代が安心して
子育てができるよう保健・医
療・福祉の充実に努め、ともに
支え合う地域福祉の取り組み
を推進します。

また、公共施設の耐震化や不
燃化を進め、消防・防災体制や安
全な交通環境、上下水道の整備
を進めるほか、地域における防
犯活動にも取り組んでいます。

豊かな人間性を 育む まちづくり

次代を担う人を
地域ぐるみで育む

か

つらぎ町では、まちの
資源を生かした特色あ

る教育を推進するほか、生涯学
習やスポーツ活動の振興に努め
ています。

青少年の非行防止や健全育
成に努め、男女共同参画社会の
実現に向けた取り組みを行って
います。また、観光客や交流人
口の増加を目指し、友好都市を
はじめとする各地域との多様な
交流活動を深めています。



天野の里づくりの会

景観の保全やウォーキングマップの作成、農業体験など、地域資源を生かした取り組みを行っています。



四喜の会

観光案内や地域伝統文化の継承、地域資源を活用した体験事業など、地域活性化を図るさまざまな取り組みを行っています。



かづらぎ町役場庁舎

効率的・効果的な行政運営を行い、財政の健全化に努め、住民サービスの向上に取り組んでいます。



花園支所

平成17年10月1日に「旧かづらぎ町」と「旧花園村」が合併し、旧花園村役場に花園支所が置かれました。

みんなで作る 協働の まちづくり

行政と住民が
手を取り合って

か

つらぎ町では、住民や地域がまちづくりの担

い手となり、多彩な活動を展開しています。今後も、住民自治意識の高揚を図り、自治組織の組織化や財政支援、研修会や啓発活動などを行っていきます。

また、積極的な情報発信を行うなど、町民が町政へ参画する機会をつくり、町民の参画と行政の協働によるまちづくりを推進します。

信頼される 役所づくり

笑顔で暮らせる
まちづくりのために

町

民から信頼され、親しみが持てる役所であるために、さまざまな行政課題に対し、広い視野を持ちながら町政を展開していきます。

また、町民のニーズや社会情勢などを的確に捉えながら、職員の意識改革や人材育成、行政の透明性の向上を図り、町民と行政の役割分担による自治の仕組みづくりなどにも取り組んでいます。

かつらぎ町は、

平成17年10月1日の合併により「新・かつらぎ町」として誕生し、

観光や産業等の豊富な資源に恵まれ、

あたたかい人情にあふれるまちです。

私たちのふるさと『かつらぎ』には、

先人たちから守り育ててきた豊かな自然と歴史、

受け継がれてきた伝統文化があり、

今も暮らしと深く関わりながら私たちの心の中に息づいています。

南北に広大な本町においては、

少子高齢化と過疎化が進む地域社会の中で、

情報・医療・福祉・雇用等への不安や

地域間格差の解消を目指すとともに、

一人ひとりの人権を大切に、

心豊かに安全で安心して健やかに暮らせるまちづくりを目指します。

また、地域資源を最大限に生かし、

観光交流、都市住民との農業体験交流、スポーツ交流、

児童生徒間交流、国際交流などで

内外の人々との交流を積極的に進め、

町民と行政が協働して新たなにぎわいと活力を生み出す

交流のあるまちをつくります。

11月 かつらぎ町
産業まつり



10月 子どもあそびの
チャレンジ大会



3月末~4月 桜



秋



11月 丹生酒殿神社の
イチョウ



5月~ アユ釣り

春



5月 シャクナゲ

11月上~中旬 四郷串柿の見頃

イベントカレンダー

かつらぎ歳時記

彩り豊かな四季がうつろう、かつらぎ町の1年。
季節ごとのイベントや祭りは、人々の笑顔であふれています。

8月 星空のつどい



夏



雪景色

7~8月 アジサイ



6月 ホタル



冬

1月 成人式



8月 かつらぎ夏まつり



1月 出初式



かつらぎ町勢要覧2017

かつらぎ そたち

発行年月 平成29年(2017)3月
発行 和歌山県伊都郡かつらぎ町
編集 かつらぎ町役場総務課
〒649-7192
和歌山県伊都郡かつらぎ町大字丁ノ町2160番地
電話 0736-22-0300(代)
FAX 0736-22-6432
<http://www.town.katsuragi.wakayama.jp/>
制作 株式会社日本出版

